

国際水準GAPの理解を深める地方研修会 (東北ブロック)を開催します！

I 開催日時等

日時: 令和元年10月11日(金) 13時00分～17時00分
(受付12時30分～)

場所: 仙都会館 5階 B会議室
宮城県仙台市青葉区中央2-2-10



募集〆切: 令和元年 10月7日(月)

※各定員50名になり次第締め切ります。

お申し込みはこちら URL: <https://www.jadea.org/news/news-20190814.htm>

この研修は農林水産省の補助事業を活用して開催します。

II 研修内容

農業者が国際水準のGAPに取り組むにあたっては、食品安全、環境保全、労働安全、人権保護、農場経営管理に取り組むことが求められています。幅広く多様な内容を含むため、なぜこのような取り組みが必要なのか、どのような法令・制度と関連しているのか、どこまで取り組めばよいのかなど、すべてを十分に理解することは難しく、取り組みづらいとの声も聞かれます。

東北ブロックの研修では、GAPの指導者等を主な対象として、国際水準GAPの実施に必要な各分野のうち「**食品安全**」、「**農薬**」の分野について、最近の法改正の動き等を踏まえ、取り組むべき関係法令・制度の背景や趣旨等を各分野の専門家が解説します。

《講義内容と担当講師の紹介》 (敬称略)

＜総論等＞

① **GAPを巡る現状**

② **団体認証の基礎知識と進め方について**

全国農業協同組合中央会 JA支援部担い手育成課

アドバイザー 城向 孝洋

＜各論＞

③ **食品安全 国際水準GAPにおけるHACPと一般衛生管理について**

東海大学海洋学部水産学科 客員教授 荒木 恵美子

④ **農薬 食品安全、環境保全及び労働安全の視点でみる農薬の適正使用について**

農薬工業会 安全広報部長 加藤 純

＜その他＞

野菜の衛生指針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

農林水産省消費・安全局 食品安全政策課

裏面に続く⇒

Ⅲ 研修対象者

都道府県・市町村・農業者団体等のGAP指導員、農業者 等



お問い合わせ先

(一社)全国農業改良普及支援協会 GAP推進部 : 河本、山田、櫛田 TEL:03-5561-9562
HP:<https://www.jadea.org/>

<会場へのアクセス>

仙都会館



・JR 仙台駅 徒歩5分。